

Course number		U-LAS02 10017 LJ36									
Course title (and course title in English)		ドイツ文学 German literature		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Letters Professor,KAWASHIMA TAKASHI					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Arts, Literature and Linguistics(Foundations)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2026・First semester	
Days and periods		Mon.5		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
2024年に没後100周年を迎えたフランツ・カフカ（1883-1924）は、いわゆる不条理文学の代表者として、今なお世界の文学・文化に影響を与えつつけている。ある朝、得体の知れない「虫けら」に変身した姿で目覚めたサラリーマンの運命を描いた『変身』をはじめ、難解なカフカ文学に関しては、宗教的解釈・実存主義的解釈・マルクス主義的解釈・精神分析的解釈・ポストモダンの解釈など、非常に多くの解釈アプローチが乱立しているが、この授業では、カフカの「正しい解釈」を行うのをめざすのではなく、文化史・社会史・政治史などの文脈中にカフカ文学を位置づけ、そこから浮かび上がってくるものに目を向ける。そのことを通じて、文学と社会の相互作用のメカニズムを実感として把握できるようになることが授業の目標である。											
[Course objectives]											
1. カフカ文学について基本的な知識を得る 2. カフカ文学の多様性がどのような文化史的・社会史的・政治史的な文脈から生まれているかを理解し、文学とその背後にあるものの関係をイメージできるようになる											
[Course schedule and contents)]											
第1回 イントロダクションーカフカとは誰か？ 第2回 『変身』①サラリーマン文学として読む 第3回 『変身』②ひきこもり文学として読む 第4回 『変身』③人間と動物の境界線 第5回 カフカの公文書 第6回 長編『失踪者（アメリカ）』①アメリカ移民とドイツ文学 第7回 長編『失踪者（アメリカ）』②文学と映画 第8回 長編『訴訟（審判）』①原稿の編集をめぐる問題 第9回 長編『訴訟（審判）』②法と正義 第10回 長編『城』①到達不可能性というテーマ 第11回 長編『城』②難民文学として読む 第12回 カフカの短編①『判決』『田舎医者』 第13回 カフカの短編②『ジャックルとアラブ人』『あるアカデミーへの報告』 第14回 カフカの短編③『断食芸人』『巢穴』 第15回 まとめ (※扱う作品や順番は授業の進行によって変わる場合がある)											
-----Continue to ドイツ文学(2)↓↓↓											

ドイツ文学(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

授業中の小課題にもとづく平常点（50％）および期末レポート（50％）で評価する。

[Textbooks]

多和田葉子(編) 『ポケットマスターピース01 カフカ』（集英社，2015年）ISBN:9784087610345

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業で扱う／扱った作品を可能なかぎり実際に手に取って読んでみてほしい。

[Other information (office hours, etc.)]

kawashima.takashi.7v@kyoto-u.ac.jp

[Essential courses]